

2024-25 RIテーマ
ロータリーのマジック



祝ロータリー創立120周年
Rotary's 120th Anniversary
Founded on February 23, 1905 in Chicago

WEEKLY
Rotary
Club of Toyohashi
RI D2760

2024-25 クラブテーマ
集い、学び、そして実践してこそロータリー
～奉仕の受け手と喜びを分かち合おう～



中高一貫教育と国際的な教育プログラムの導入

プログラム委員会担当

卓話「中高一貫教育と国際的な教育プログラムの導入」 愛知県立時習館高等学校 寺田 安孝 校長先生



現在東三河では、若者の人口が減っており、学校教育は大きな影響を受けています。県教育委員会のデータによると、2035年までに全県でその年に入学する中学生が1万人減少するということが分かっており、10年以内に愛知県の20から30程の県立高校がなくなります。学校が廃校になると子どものいる家庭はそこに住まなくなり、地域が消滅してしまいます。

私が校長を務めさせていただいた学校を例に、今愛知県の学校教育が変化しているということをご紹介したいと思います。福江高校は、私が校長として着任した当時、毎年定員割れしていました。そこで、学校を持続可能にするために「インクルーシブな学校」をつくることになりました。インクルーシブな学校とは、障害の有無に関わらず、誰もが学べる学校というイメージです。渥美半島には特別支援学校がなく、障害のある子供たちは遠方にある豊橋市内の特別支援学校に通わざるを得ないことが大きな問題となっていました。そこで、福江高校の空き教室に特別支援学校の分教室をつくることにしました。誰もが学べることが重要だったため、通常学級と特別支援学校の間に「通級」という、発達障害や学習障害の様なグレーボーンの子も学べる仕組みを取り入れ、生徒が垣根なしに過ごせるような学校づくりを心がけました。これを積極的に地域の方々に伝えたところ、結果的に皆さんとの共感を得ることができ、9年ぶりに定員を確保し、V字回復を果たすことができました。

その後異動した御津高校は、英語教育の拠点校ということもあり、外国ルーツの生徒が多い学校です。しかし、駅からとても遠いところにあり、定員割れしていました。そこで、御津あおば高等と校名を変更し、全日制を単位制に切り替え、自分の興味関心や学びのペースに応じて自由に時間割がつくれるような学校にしました。更に、昼間定時制をつくり、不登校の子達のための学び直しができるカリキュラムを盛り込み、4年間で卒業できる仕組みも整えました。最大の特徴は、全日制と昼間定時制の間を移動できる課程間異動です。これにより、学校生活を続けることが困難だと感じてしまった子が、学校を辞めずとも全日制から昼間定時制に移ることができます。その結果、当時最高募集倍率である7.48倍をたたき出し、定員を埋めることができました。更に今年、

通信制課程を導入し、「御津あおば高校」は“フレキシブルハイスクール”として進化を続けています。

これを3年間続けた後、時習館高校へ移りました。来年、時習館高校では中高一貫教育に国際的な教育プログラムを導入します。現在、県立高校は定員割れしており、これを解決するために、まずは各地域のトップ校が旗振り役を担うことになりました。時習館は東三河のトップ校として、安心して学べて、地域を支え、世界に羽ばたいていけるような拠点校でなければいけません。その役割を果たすことで、東三河の持続可能な学校教育に繋がると思います。

その上で、多様な個性を探究型中高一貫教育で伸ばしていく必要があります。「探究」とは、知識を鵜呑みにするだけでなく、得た知識経験を使って答えのない課題にチャレンジするというイメージです。実際にこのような流れがあり、東北大学は受験を面接、小論文などの総合型選抜に切りかえていくという方針を打ち立てました。

最後に未来の学校の姿についてお話しします。人口減少という問題がありますが、北海道は人口減少の先進地域として、遠隔授業を取り入れています。札幌につくられた新しい学校は、教室という概念がなく、ミニスタジオの様な場所で先生が授業をする姿をカメラを通じて北海道全域の学校に配信されるという仕組みです。未来の学校は、恐らくこの様になっていくと思われます。

東三河の将来の学校像は、学校自体は残すことを前提に、それぞれの学校をネットワークで繋げて、各学校が担う非常に優れた教育リソースを、どこの学校でも学べることだと思います。ここまで考えていかないと、将来の持続可能な地域の学校づくりの達成は難しいと考えています。今、時習館がこの様なことを見据えた上で、将来像に繋がっていくような学校教育にトライしているということをご理解いただけるとありがたく思います。

卓話者紹介

高須 博久 会員



寺田先生は、豊橋南高校を卒業後、愛知教育大学大学院の教育学研究科を修了されました。平成23年に愛知県教育委員会教職員課管理主事課長補佐をお務めの後、平成29年から福江高校校長、令和2年からは現在の御津あおば高校の校長を務められました。両校では活発に改革に取り組まれ、特色ある学校づくりに奮闘されました。令和5年からは時習館高校の校長として赴任されました。

委員会報告

久保田 充三 インターアクト委員長

昨年の7月に、インターラクトクラブの年次大会にはじめて参加させていただきました。若い方々の情熱を感じることができるので、機会があれば皆さんも参加していただきたいと思います。来年はインターラクトクラブが60周年の記念事業を行います。お声かけした際は是非ご協力のほどお願ひいたします。

入会式

新会員紹介

推薦者 牧野 渉 会員

村田さんは豊橋の大岩町出身で、現在は中部電力パワーリッド豊橋支社長を務められています。趣味はウォーキング、旅行だそうです。

新会員挨拶

村田 好章 会員

 ロータリーの活動は初めてのため、不慣れな点が多くあるかと思いますが、一生懸命取り組んで参りますので、ご指導のほどお願ひいたします。

歓迎の言葉

紅林 友昭 会長

毎週の例会に出席していただき、所属の委員会の活動を通じて多くの会員と交流を深めていってください。

会長挨拶

紅林 友昭 会長

結婚して数年たった頃「市電のある風景第1集」を見ていた時、私も「伊奈先生のような絵が描けたらな」という思いに駆られ、NHK文化センターの伊奈彦定先生の「水彩画教室」に入会することにしました。

教室では、豊橋の様々なものを描きました。また寸座や足助まで行き、写生をすることもあります。教室内でも屋外でも、必ず伊奈先生が回って来て、優しくアドバイスしてくださいり、絵に筆を入れたりしてくれました。

丁度5年通いましたが、その間に豊橋RCに入会して、教室を欠席することが多くなったため、伊奈先生のご自宅へ伺い、退会のご挨拶させていただきました。伊奈先生には「そんなこと気にすることないから、教室に籍だけ置いて出られる時だけ出れば良いじゃん」とついていただきましたが、その時期父が入退院をしていたこともあったので、私はそのまま教室を退会しました。

その後も伊奈先生とは年賀状を送り合い、ある年には「また教室に通いませんか」というお言葉をいただきましたが、結局再び教室に通うことはできませんでした。

これが私の伊奈先生とのほんの僅かな繋がりです。最後に、伊奈彦定先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

会長報告

- 4月12日に豊橋市公会堂で開催された2760地区ローターアクト第35回年次大会に10名が登録、内9名が出席しました。
- 4月14日、東海カントリークラブで開催された東三河分区親睦ゴルフ大会に13名が参加しました。

幹事報告

青木 良浩 幹事

新会員の所属委員会をお知らせします。

村田好章 会員 クラブ運営委員会、親睦活動委員会

ニコニコBOX

三木 隆治 ニコニコ委員

■時習館高校校長寺田安孝先生、ようこそ、豊橋RCへ。

卓話を楽しみにしています

紅林友昭 会長 青木 良浩 幹事

■本日の例会を担当させていただきます

山本 貴浩 プログラム委員長

■本日の講師寺田安孝校長先生を紹介させていただきます

高須 博久 会員

■寺田先生、ようこそ。お話を楽しみにしています

神野 紀郎 松井 章悟 青木 公貞 富田 佳央

村井 総一郎 牧野 渉 紅林 友昭 福井 敬 近藤 真

伊藤 晴康 石川 昌義 三浦 裕司 佐藤 裕彦 岡村 正造

深見 博士 中田 昌宏 各会員

■村田好章さんの入会を心から歓迎します

紅林 友昭 会長 青木 良浩 幹事

■新会員村田好章さんを紹介させていただきます

牧野 渉 会員

■委員会報告をさせていただきました

久保田 充三 インターアクト委員長

■元米山奨学生、タオさんの結婚式に参列のため、

ゴールデンウイークにハノイへ行きます

富田 佳央 会員

■4月14日、安田ガバナー補佐主催、田原RCホストにて、東三河分区ゴルフ大会を開催しました。当クラブは、紅林会長始め、13名が参加されました。

最年長賞 鈴木 邦夫 会員

ベスグロ 野寄 誠三 会員

シニア3位及び同組賞 岩瀬 清 会員

豊橋東RC賞 佐々木 利政 会員

12クラブ対抗戦で、豊橋クラブは準優勝でした。

グランドシニア、シニアの部 優勝 兼子直久 会員

準優勝 佐々木 利政 会員 一般の部 優勝 野寄 誠三 会員

準優勝 桃井 直人 会員

■4月13日、石垣島トライアスロンに参加し、

完走できました

笠原 元樹 会員

(順不同)

お誕生日おめでとうございます

深見 博士 会員(4月21日) 長屋 孝美 会員(4月23日)

歌

ソングリーダー 河合 珠美 会員

「春が来た」

本日のゲスト

愛知県立時習館高等学校 寺田 安孝 校長先生

出席報告

長濱 貴彦 出席委員長

当日出席者	66名	計算会員数	89名中23名欠席
総会員数	107名	出席率	74.16%

例会予定

次回のプログラム

4月24日(木) 卓話「やさしい日本語のお薦め」

- 5月8日(木) 卓話「豊橋・京都・パリ」—いち団魂世代の歩み
- 5月1日(木) 休会
- 5月15日(木) 豊橋RC創立50周年記念事業・式典報告

写真の閲覧はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

